

いわて

議会だより

2011.06

20



La Festa Primavera 2011

4-16 Start at OSAKA ▶ 4-19 Goal at OSAKA



in 根来寺



Contents

- 2 第1回市議会定例会、一般質問
- 10 委員会報告
- 12 6月議会の本会議開催予定日 フォトギャラリー

発行：岩出市議会
〒649-6292 岩出市西野209
編集：議会広報常任委員会
TEL 0736-61-6947
E-mail gikai@city.iwade.lg.jp

平成23年第1回臨時会 及び 第1回定例会

案 件 名	結 果	賛否 ○…賛成 ×…反対 -…賛否に加わっていない																	
		公明党 議員団		日本共産 党議員団		岩出クラブ	民主いわで			ネット岩出									
		田 畑 昭 二	玉 田 隆 紀	宮 本 要 代	市 来 利 恵	増 田 浩 二	上 野 耕 志	福 山 晴 美	田 村 耕 一	山 本 重 信	土 岐 健 二	松 下 元	三 栖 慎 太 郎	田 中 宏 幸	井 神 慶 久	吉 本 勸 隆	山 下 久 美 子	尾 和 弘 一	
岩出市監査委員の選任	同 意	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
平成22年度岩出市一般会計補正予算(第4号)	承 認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
職員の育児休業等に関する条例の一部改正	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
岩出市農村公園条例の制定	可 決	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
岩出市都市公園条例の制定	可 決	○	○	○	×	×	(議長のため、賛否に加わることが出来ない。)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
岩出市水道事業の設置等に関する条例の一部改正	可 決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成22年度岩出市一般会計補正予算(第5号)	可 決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成22年度岩出市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	可 決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成22年度岩出市介護保険特別会計補正予算(第4号)	可 決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成22年度岩出市下水道事業特別会計補正予算(第3号)	可 決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成23年度岩出市一般会計予算	可 決	○	○	○	×	×		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
平成23年度岩出市国民健康保険特別会計予算	可 決	○	○	○	×	×		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成23年度岩出市介護保険特別会計予算	可 決	○	○	○	×	×		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成23年度岩出市後期高齢者医療特別会計予算	可 決	○	○	○	×	×		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成23年度岩出市下水道事業特別会計予算	可 決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成23年度岩出市墓園事業特別会計予算	可 決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成23年度岩出市水道事業会計予算	可 決	○	○	○	×	×		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市道路線の認定	認 定	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
道の駅「根来さくらの里」の指定管理者の指定	可 決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
根来公園墓地の指定管理者の指定	可 決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
T P Pの参加に反対する請願	不採択	×	×	×	○	○		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
副市長の選任	同 意	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
岩出市公平委員会委員の選任(3件)	同 意	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×

一 般 質 問

※質問者本人が質問及び答弁の要点をまとめ、提出のあったものを各議員の責任のもとに掲載しました。※内容等については質問者にお問い合わせください。

宮 本 要 代 議員 3頁

- ◎前立腺がんの検診について
- ◎アスリートクラブ事業について
- ◎子育て支援について

増 田 浩 二 議員 7頁

- ◎災害・防災対策について
- ◎国民健康保険税について
- ◎生活道路の整備について

山 本 重 信 議員 4頁

- ◎来年度実施の中学校武道・柔道について
- ◎クリーンセンター入札方法について

市 来 利 恵 議員 8頁

- ◎地上デジタル放送について
- ◎ゴミの減量化について
- ◎岩出クリーンセンターのダイオキシンについて

土 岐 健 二 議員 5頁

- ◎市内交通渋滞を含めた道路行政について

田 畑 昭 二 議員 9頁

- ◎地域防災計画と事前対策について
- ◎入札制度改革について
- ◎民間委託の活用について

尾 和 弘 一 議員 6頁

- ◎入札妨害及び賄賂事件、入札改革について
- ◎教育委員会について
- ◎予算と条例に関して
- ◎ゴミ問題に関して
- ◎ひとり親家庭に関して





宮本 要代 議員
(公明党議員団)

- 前立腺がん検診の導入について
- アスリートクラブ事業について
- 子育て支援のガイドブック作成について

前立腺がん 検診の導入

質問

○ 前立腺がんは血液中のPSA（前立腺特異抗原）を調べることで有効である。特定健診時に前立腺がんの検診が出来ないか。

答弁

○ 国立がん研究センターは、前立腺がん検診（PSA検診）は死亡率減少効果の有無を判断する証拠が不十分であり、住民健診では推奨しないとしている。岩出市は健診項目に、前立腺がん検診を加えることは考えていない。今後、がん検診ガイドラインに基づき、有効性の再評価が行なわれた段階で、国の動向もふまえ、検討していく。



アスリート クラブ事業

質問

(1) 練習に参加している児童・指導者の人数について。

(2) 平成23年度の計画・目標について。
(3) 指導者に対する負担軽減を考えないのか。

答弁

(1) 平成22年度は

・登録	加入者一六八名
指導者	二七名

・ 毎回13名の指導者で、年間46回の練習を実施
・ 県の大会に3回参加
・ ジュニア駅伝にアスリートクラブより11名選ばれた。
(2) 体力の向上・心身の健全な育成を目的に、4月16日から活動を始める。
年間46回の練習を実施する計画
(3) 陸上競技専門の方にボランティアをお願いしている。
岩出市のボランティアはすべて無償である。指導者の負担を最小限に抑えるため、無理のないよう、出席をお願いしている。
保護者のボランティアも参加し、指導者にも、そう大変な負担になるとは考えていない。

子育て支援

質問

次世代育成支援行動計画に基づき、子育て支援についてのガイドブックの作成について。

答弁

冊子の作成は考えていないが、所管ごとに実施している各種子育て支援事業等の一つに集約したものは、子育て世代への情報提供として有効と考えるので、ホームページに掲載する方向で検討する。



中学柔道・事故対策？



山本 重信 議員
(民主いわで)

資源ごみ入札方法の変更は

質問

来年度より、中学校の必修科目に武道が取り入れられ、岩出市では柔道が選択されました。

この選択された柔道は他のスポーツに比べると、非常に事故発生率や死亡率が高く（比率で約6倍の危険率）リスクの高いスポーツとの調査結果が出されています。

私自身は、柔道の選択に対して異議はありませんが、子ども達の安全に対して十分な対策が必要だと考えています。

質一・指導者の体制と資格は持たれているのか。
質二・事故防止対策グッズがあるが、どのような対策を考えられているのか。
質三・練習場所が狭いので、他の生徒に危険であり、専用の教室が必要と考えるがどうか。

答弁

柔道開始の一年生には年間12時間の授業時間数で、3時間までは柔道の作法を教え、8時間目までは前後左右の受身の取り方の指導で、残り4時間は寝技を指導します。

投げ技は2年生から、各学校でカリキュラムを構成しますので、現時点では決まっております。

答一・柔道指導者の体制作りは、完全実施までには段位未習得者には、県学校体育指導者講習会を自費で受講させ資格保持させます。

答二・事故防止安全対策グッズに対しては、衝撃吸収マットやヘッドギアの導入は考えていません。現状で十分対応できると考えています。

答三・練習場所は、現在の部室で十分と考えています。

質問

クリーンセンターに市民の皆さんから提供される資源ごみ、現在は通常の金額による入札制度で対処されています。

この入札制度を、日々刻々と変化する金額に対応するべく、変動相場制入札に変更されるべきだと考えるが市当局の考えは。

答弁

現在、クリーンセンターのストックヤードに保管できる期間も、資源の種類にもよりますが、最長でも一週間程度であることから、価格を睨みながら、常に有利な立場で売却契約を行うことは、現実的に困難だと考えます。

今年は、年一回の契約を年二回実施し、できる限り、市の利益になるように研究を重ねてまいります。





土岐 健二 議員
(民主いわで)

市内交通渋滞対策及び 市の道路行政を問う!

(質問)

東日本大震災をみますと、市内の道路は当然のことながら市内に至る広域幹線道路の重要性を感じました。

① 昨年、県知事に執行部と議会が行った要望活動の成果は。

② 平成23年度の渋滞対策について具体的にどの事業を実施するのか。

③ 市の道路行政においてPRしておきたい点は。

(答弁市長)

今回の地震は観測史上最大の地震であり、10m以上の津波も発生した想定外の地震であった。

市においても有事に際し、道路インフラ整備、特に幹線道路の早急な整備が、緊急車輛や支援車輛の受入れに大変重要であると痛感しています。

① 昨年11月5日に県知事に対しては京奈和紀北西道路の整備促進、県事業の推進4事業の支援を要



「市道安上中島線」

望いたしました。

県知事からは「積極的に取り組む」との回答をいただきました。

また、本年2月に、「国土交通省が京奈和紀北西道路を平成27年度に完成させる事業計画を発表。」

県では河川改修時に對して補正で予算を確保していたとき、今後、市が実施する交通渋滞対策事業に、国の交付金事業や県費補助事業での採択に向けて検討していただくなど、大きな効果があったと考えます。

泉佐野岩出線の 早期整備を!

(答弁事業部長)

② 市道安上中島線の湯窪中島区間の平成23年度末の完成を図り、市内の交通軸となる主要幹線道路網の整備ができるものと考えます。

③ (県道泉佐野岩出線) 大阪府側が「平成23年3月29日に童子畑工区の1.1キロの供用開始」

和歌山県側は、船戸区間が平成23年度に建物調査等を行い、用地交渉を進めていく予定。備前交差点から岩出橋北詰の区間は、地籍調査完了後、地元関係者等の協力がいただければ、事業化について検討してまいります。

(答弁市長公室長)

岩出市では、昭和59年に大阪府側が泉南市、和



「県道泉佐野岩出線」

歌山県側が岩出市・紀の川市・海南市・紀美野町の3市1町で府県道泉佐野岩出線等整備促進期成同盟会を設立しており、早期整備を目指し、今後南進という課題もありますが、期成同盟会を中心に要望活動を続けてまいります。

家庭から出る一般ゴミ 市長「来年4月から有料化する」 私は、市民の負担増になり反対!!



尾和 弘一 議員

質問

家庭からのゴミをなぜ有料化するのか。焼却施設を40億円も投資し、その負担を市民に転嫁するものであり生活の厳しい折、さらなる負担を強いる事になる。明治学院大学、熊本一規教授は「許されないう家庭ゴミ処理の有料化、強制徴収は自治法の理念に違反しておる。」私も有料化には反対である。

- ① 有料化は法に違反すると考えるがどうか。
- ② 有料化は不法投棄が増加するのではないのか。
- ③ 消費者はものを買う時包装代を払い、出す時に費用が掛かる。二重払いになるがどうか。
- ④ 在宅医療ゴミの注射針など感染する恐れがある回収はどうされているのか。
- ⑤ 有料化はいつから導入するのか。

答弁

①ゴミ処理は市民の利益のために行う役務の提供であり違反しない。



- ② 有料化において、リバウンドは生じていません。
- ③ 買う時にものの価値、廃棄するときの経費であると考える。よって、何ら問題がない。
- ④ 医療機関が回収している。なお、糖尿病の自己注射針は市で処理している。
- ⑤ 有料化の導入は平成24年の4月を予定している。

違法な手当 支給する 市長

質問

昨年最高裁で判決が確定した。岩出市は過去から条例に基づかない違法な支給をしているいくらあるのか。法に基づき早急に改正すべきである。また、臨時・非常勤職員と言われ正規の職員と同様の仕事をしながら50%にも満たない賃金の職員は何人雇用しているのか。改善をすべきであるがどうか。

答弁

法に従い条例化を進める。過去3年間で5千万円以上ある。臨時職員等は4月1日現在128名である。行政委員の月額制への報酬に付いては他の自治体の動向を見守りたい。

質問

入札妨害・賄賂事件で市民の信頼はなくなっており具体的改革が求められるがどうか。また、退職金の返還はいくらあったのか。

答弁

透明性公平公正の確保に努めている。2月末で一般競争入札2件、指名競争入札57件、平均請負率は84.4%です。退職金の返還請求額は、27,568,682円で毎月2万円以上返納するとし現在の返納額は、8,682円である。

他に

① 未婚のひとり親家庭にも「寡婦控除」を適用し減免すべきである。

② 教育委員会への請願について受入れ体制の整備と教育委員の報酬問題について質問しました。

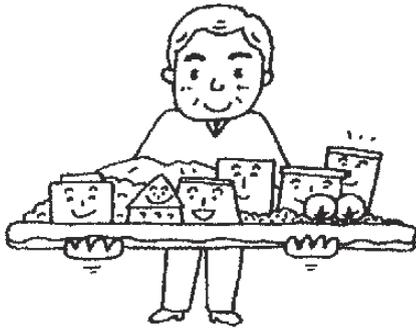


東日本大震災

被災者支援にむけ 最大限の取り組みを



増田 浩二 議員
(日本共産党議員団)



質問

これまでの経験したことのない東日本大震災が起こりました。岩出市として国・県の要請待ちでなく積極的に協力をすべきです。市民や市内企業に対しても義援金や支援物資など積極的な協力要請なども求めるべきではないか。

答弁

被害が広範囲にわたり現地の受け入れ体制等で混乱しており、県等と連携した支援を考えている。現在、義援金箱設置。応急給水支援隊派遣、被災危険度判定士、保健師、下水道管一時調査などを準備。救済物資は、アルファ米、乾パンを県を通じ提供。防災アンケートの結果は、地域防災訓練実行委員会の反省会で、検討内容の充実や改善を行い、啓発活動の参考にしていきます。

積極的に部分舗装で改善を

質問

上岩出交番北詰付近など、全面舗装でなく部分舗装で改善対応ができる地点が市内各地に多々見受けられます。部分舗装対応においても予算をとって力を入れていく必要があると考えます。道路の改善面の認識は。

答弁

上岩出交番から北詰付近につきましては、地元要望が出ており平成23年度に補修対応する予定です。道路補修の計画は、区・自治会の補修要望があれば、安全性や緊急性を総合的に勘案して、優先順位を決め対応をします。



上岩出交番北詰

国保税を引き下げない限り、不納欠損改善は不可能。一般会計から繰入を

質問

預貯金を差し押さえ生存権を侵している事例はないか。資格証世帯の生活実態の調査を。不納欠損は、財産調査をして支払えない実態があるから処理をしたとしているが、国保税そのものを引き下げる改善策をとらねば、同じ繰り返しを重ねることになる。一般会計から繰入を行い国保税の引き下げを。

答弁

貯金の差し押さえは行っていないが、年金は差し押さえていません。資格証世帯は、再三の相談勧奨にも応じないため発行したもので国保制度を正しく理解されていない方が多い、低所得の割合は必ずしも高くないと認識している。不納欠損は、国保が高いからとは考えていない。繰入の考えはありません。

ごみの有料化に頼らず ごみの減量・リサイクルへの 本格的な取り組みを!!



市来 利恵 議員
(日本共産党議員団)

家庭ごみの処理は、地方自治法で自治体の固有事務と位置づけられています。また、廃棄物の処理及び清掃に関する法律でも家庭ごみの処理は、自治体の責任であると位置づけられています。

質問

①なぜ、減量化対策にごみの有料化を打ち出すのか。
②市民負担について、市はどのような方法を考えているのか。
③ごみの有料化に頼らず、ごみの減量・リサイクルへの本格的な取り組みを見直すべきではないか。

行政、市民、事業者が一体となった取り組み、協働で考える対応を求めるが市の考えは。

答弁

①国・県が有料化推進の方針を示している。有料化により市民が減量化に努めることが期待される。

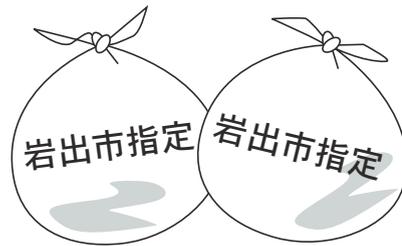
また、意識改革にもつながると考える。

②環境を守る審議会の意見をいただきながら決定

する。

③広報紙・市政懇談会・各種団体等、あらゆる機会にごみの減量化への周知啓発を行っている。

また、生ごみ処理容器、電動式生ごみ処理機の購入補助を行っている。



質問

①ごみの有料化は、一時的に排出量が削減されるが、その後は増加するという、リバウンド現象の発生も報告されています。これについての考えと調査は。

②集団回収奨励金制度について。この制度は、資源リサイクル・分別意識

・財政効率を高めるための効果があると全国に広がっています。制度実施の考えは。

答弁

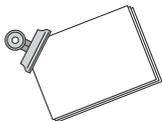
①県内5市の状況は、有料化する前後を比較した場合、すべて減少している。

現在ある資料では、リバウンドはしていないと考えている。

②集団回収奨励金について研究しているが、減量化にとって有効な手段であれば、有料化とセットで奨励金も検討していく。



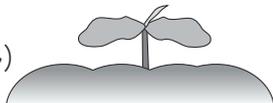
Reduce (リデュース)
ごみを減らしましょう!!



Reuse (リユース)
繰り返し使いましょう!!



Recycle (リサイクル)
再資源化しましょう!!



市長へ質問

有料化を減量策への動機づけや意識づけのきっかけとするやり方は、大きな問題があると考えます。

ごみの減量化に向け、市長が先頭に立ち、明確な目標と強い意志でリーダーシップを発揮し主張していくことが重要だと考えます。

市長の答弁

ごみの減量化、ごみの有料化推進とこれはセットで進めていきたいと思っています。

他に

- 地上デジタル放送について
- 岩出クリーンセンターダイオキシン問題について

一般質問しました。



田畑 昭二 議員
(公明党議員団)

地域防災計画と 事前対策は!

災害に対する事前対策は。

質問

- 急傾斜地等の危険箇所数とその対策は。
- 非常時の消防ポンプ車等の機動力は充分か。
- 主要道路の庶断や避難場所の指定・非常食料の確保等の人命救助の体制は充分か。
- 現在の体制で、なお不十分な点は。

危険箇所は県と連携し、情報収集する。

答弁

急傾斜地などの対策事業は県事業であり、急傾斜地崩壊危険地域が8地域、山地災害危険地域が10地域、砂防指定地溪流が9地域、保安林の土砂崩壊防備目的が10地域、土砂の流出の防備目的が11地域ある。その内、一部事業は完了しているが、今後、市としても、県に対し、要望と連携を密に取っていく。



入札制度の改革は、どうなされているか。

質問

- 昨年の不祥事以来入札制度の改革がなされて来ているが、市民の方々にわかり易く、どこをどう変えたか。
- 今後の課題は。

今後も継続して制度改革に取り組む。

答弁

入札制度改革は一般競争入札の対象範囲の拡大、予定価格等の公表、現場説明会の原則廃止、契約書の見

直しの4点について昨年の10月に改正を行った。建設工事は1億円以上を5,000万円に、建築工事は、2億円を1億円以上にそれぞれに一般競争入札の対象を拡大した。予定価格の公表は事前公表とし、最低価格については入札後に公表する。現場説明会は廃止し、契約書の見直しは、談合などの不正行為の防止策として、賠償金の徴収についての規定を追加した。今後の課題は、条件付一般競争入札の範囲の拡大と、一方では、地元業者の育成とのバランスなどがある。入札制度改革は今後も継続して取り組んでいく。

質問

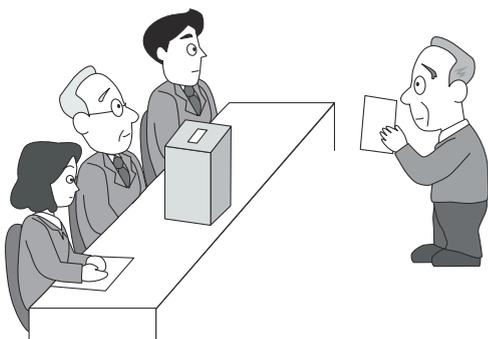
- 民間委託契約の遵守はどのようになっているか。
- 業者とのなれ合い防止の施策は。

民間委託の契約の遵守について。

法令遵守により、上司等によるチェック

答弁

それぞれの担当課によって担当者立ち合いのもと管理職が検査員として執行過程においてチェックし、指導、是正している。なれ合い防止策として、基本的には入札による請負業者を決めており、随意契約で執行するものは法的根拠・理由を示し、担当者だけでなく、上司等により、チェックして契約を行っている。



各常任委員会活動報告

総務文教常任委員会

委員長	井神 慶久
副委員長	土岐 健二
委員	上野 耕志
委員	市來 利恵
委員	山下久美子
委員	宮本 要代



春季全国火災 予防運動

○3月1日
市内2カ所のスーパーで、平成23年春季全国火災予防運動に伴う街頭啓発活動を行う。

岩出市の 危機管理体制 について

○3月14日

3月11日に起きた東日本大震災大きな被害をもたらしました。それに伴い、東南海・南海地震が発生した場合の、市における危機管理体制について、報告を受けました。

○5月16日

東日本大震災における被災地への支援等の対応について市の報告を求めらる。

○4月25日

岩出市学校給食共同調理場の視察を行いました。この施設では、5,800人分の給食が作られています。



学校給食共同調理場の概要や各種設備・機器等の説明を受けながら見学。

給食関係職員・栄養士と
・食物アレルギー対応方法。

・地産地消について。
・食育問題、残食調査の結果等。
意見交換をしました。

地産・地消の推進

委員会総評

岩出市学校給食共同調理場では、子どもたちの元気を育む大切な給食だから安全・衛生管理体制、献立や食材にも気を配り作ってくれています。

厚生常任委員会

委員長	山本 重信
副委員長	三栖慎太郎
委員	田中 宏幸
委員	福山 晴美
委員	増田 浩一
委員	田畑 昭一

今回の東日本大震災により、多くの方が被害に遭われました。不幸にして亡くなられた皆さんの御冥福をお祈りするとともに、被害者の皆さんの一日も早い復興を厚生常任委員会全員、心より祈念しております。

委員会付託議案・ すべて可決成立

ワクチン助成始まる

- 〔実施は2月1日より〕
- ①子宮頸がんワクチン
 - ②ヒブワクチン
 - ③肺炎球菌ワクチン

保育園児情報

平成23年度 入所者

公立私立 合計380名
(修了者 337名)



3月より新メンバーでスタートいたしました。厚生部門は誕生から見送りまでが所管です。全員を引き締めて、頑張りますので、皆様の御支持・御支援を宜しくお願い致します。

厚生委員会より

- 1. 生活保護
- 2. 障害福祉
- 3. 児童福祉



厚生委員会・所管内容

- 1. 環境対策
- 2. ゴミ処理
- 3. 狂犬病



- 1. 成人病予防
- 2. 母子保健
- 3. ワクチン



- 1. 国保事務
- 2. 年金事務
- 3. 介護保険



市道路線認定のための調査

3月の第1回定例会において委員会に付託されました議案11件と請願1件について、3月16日に慎重に審査を行いました。

建設常任委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 田村 耕一 |
| 副委員長 | 玉田 隆紀 |
| 委員 | 吉本 勸曜 |
| 委員 | 松下 元 |
| 委員 | 尾和 弘一 |

所管の議案は全会一致ですべて可決し、市道路線も全線認定となりました。また、請願につきましては、反対多数により不採択となりました。これらの議案審査に先立ち、市道路線の認定のための現地視察と工事が進められている「さぎのせ公園」を視察いたしました。



さぎのせ公園メイン大型遊具



ふわふわドームで楽しむ子どもたち

4月17日開園した「さぎのせ公園」は、敷地面積3万7,000㎡に、すべり台やブランコの他、大型遊具も設置。地面と一体となったゴム製巨大トランポリンふわふわドームも設置。散策道も整備されており、子どもから大人まで誰でも楽しめる公園です。



東日本大震災支援の義援金活動が岩出市内で行われています。

いわで ふおとぎやらしい



6月議会の本会議開催予定日は、次のとおりです。

6/9日(木)、14日(火)、24日(金)、28日(火)、29日(水)、30日(木)

編集後記

新緑がまぶしい季節を
むかえています。

大震災で壊滅的被害を受けた桜の木が、根っこから流されても、幹が折れても、がれきに覆れた中で花を咲かせ、その生命力が感動を呼びました。

人間に潜む力強さで、一日も早い復旧・復興が成し遂げられると祈りたい。そして、私たちはそこから学び、岩出市の防災対策に生かしていきたいと考えています。

今号より、新しいメンバーで、読んでいただける議会だよりの作成に全力で取り組んで参ります。

■議会広報常任委員会

委員長	松下 元
副委員長	宮本 要代
委員	三栖慎太郎
市山	晴美
市来	利恵
吉本	勸曜
土岐	健二
尾和	弘一



環境に配慮し、再生古紙を
含んだ用紙と植物性大豆油
インキを使用しています。